

テーマ

「地域包括ケアの深化・地域共生社会の実現」をめぐる 地域の福祉サービスの改編像とは ～我が事・丸ごとの地域づくり、サービス専門人材の丸ごと化とは～

講師 泉 洋一氏（佛教大学福祉教育開発センター）

日時 2016年12月10日（土）14:00～17:00
（受付 13:30開始）

場所 職員会館かもがわ（京都市職員厚生会）

【場所】

京都市中京区土出町通夷川上る末丸町284

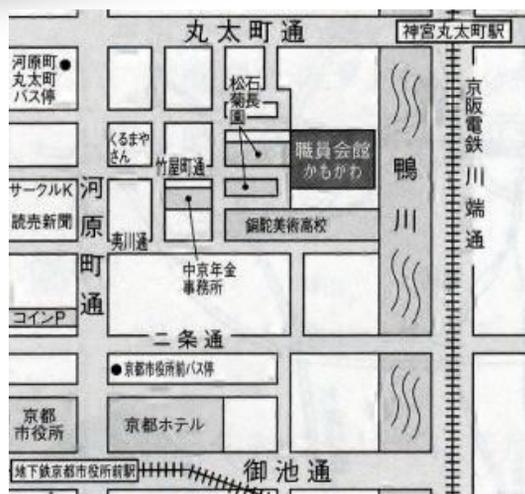
【アクセス】

京都市役所から徒歩10分

市バス「河原町丸太町駅」から徒歩約5分

京阪電鉄「神宮丸太町駅」から徒歩5分

電話(075)256-1307



今年度の京都精神保健福祉士協会・日本精神保健福祉士協会京都府支部協力研修は、現在立案されつつある福祉サービス提供の再編の動向について学びたいと思います。昨年来「誰が支え合う地域の構築に向けた福祉サービスの実現—新たな時代に対応した福祉の提供ビジョン—」（厚生労働省・新たな福祉サービスのシステム等のあり方検討プロジェクトチーム）「地域の実情に合った総合的な福祉サービスの提供に向けたガイドライン（案）」（厚生労働省）、「地域包括ケアの深化・地域共生社会の実現」（厚生労働省）と障害者福祉のみならず、高齢者児童などの領域にわたり「地域」をくりとした福祉サービス提供の改編にかかる発表が厚生労働省から行われています。

この中では「我が事・丸ごと」の地域づくり、サービス専門人材の「丸ごと」化が謳われ、包括的な相談支援体制や福祉人材の養成課程の見直しが提起されており、地域の実情に合わせて既存の地域のサービスを組み合わせ提供するイメージも提案されています。

私たちはこの流れをしっかりと見据えていく必要がありますが、これらはかなり読み込みが難しく、関心はあっても手がつけにくいというのが実情でないでしょうか。そこで協力研修では佛教大学泉洋一先生を講師にお招きし、先年実施の社会福祉法改定なども合わせて、こういった福祉サービス提供の背景や再編の動き、今後の展望などを読み解いていただき学びたいと思います。

硬いテーマですが、食わず嫌いにならずにぜひご参加ください。